

校長室通信 7月



令和7年7月2日
羽咋市立羽咋中学校
校長 宮下 裕樹
第4号

1学期を振り返って

期末テストが終わり、あと3週間で1学期が終わろうとしています。この1学期を振り返ると、大きな事故やけがもなく、生徒たちは、概ね学校生活における諸活動に真剣に取り組むことができました。学習において、落ち着いて毎日の授業に取り組み、自らの学びに向き合うことができたため、大きく力を付けた生徒たちや昨年度以上の成績を収めている部活動での3年生の頑張りが大変印象に残った学期となりました。生徒たちも自らを振り返ったとき、充実感や自らの成長を実感できた1学期であったならば嬉しいと思っています。



さて、今週末から本格的な県体の期間に入ります。3年間の集大成というべきこの大会に臨むチーム、個人が「一戦必勝」の思いで、頑張ってくれることを期待しています。昔から「○○の神様」という言葉があります。例えば、野球においては、「野球の神様」。グラウンドでは、毎日一生懸命に練習をして、頑張っていたとしても、宿題が提出できなかったり、学校生活がルーズになったりするなど自分の怠け心、弱い心に負け、見えないところで手を抜いたりする裏表のある選手には、ここ一番で力を発揮できません。自分の心の中にいる「○○の神様」が微笑み、力を貸してくれるよう、今は学校生活もきちんとした上で、試合に臨んでほしいと思います。健闘を心から祈ります。

県体が終わると、いよいよ44日間の長い夏休みとなります。3年生は、部活動を引退し、真剣に進路を見据えた学習に取り組んでほしいと思います。「夏を制する者は受験を制する」の言葉通り、確実な定着と弱点克服に挑戦してください。1、2年生は、勉強と部活動の両立を図りながら、両方のレベルアップが図られることを望みたいと思います。どの学年も大切なのは、日々の地道な努力です。残された1学期もしっかりと取り組み、充実した夏休みにつなげてほしいと思います。保護者の皆様におかれましては、お子様が毎日の生活のリズムを崩すことがないよう見守っていただくと共に、有意義な夏休みとなるようご家庭でもお話を聞いていただけると幸いです。

栄光の足跡

○全能登中学校体育大会の結果については、近日中に本校のホームページに掲載することを予定しております。今しばらくお待ちください。<https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/hakuij/>

○岡本順文杯石川県中学生弓道大会

男子団体1位 羽咋中E 三沢 和輝 川淵 大翔 川淵 大嗣



○巻キッズレスリング大会

中学生の部 45kg級2位 岩井 楓芽

○水道週間ポスターコンクール

入選 酒井 紅羽

○Japan Ballet Competition 石川

クラシックバレエ 13歳~14歳 女性部門2位 本多 咲良
モダンダンス 13歳~15歳 男女部門4位 芸術賞 本多 咲良



○加賀地区中学校卓球大会

団体1位 高田 美宜
個人1位 高田 美宜

○石川県中学校陸上競技大会

男子共通 400m3位(北信越大会出場決定) 立中 康晴

男子共通 800m6位 山口 凜紅



○羽咋郡市防犯少年剣道大会

男子団体	1位	針原 慶伍	中山 雄貴	古迫 世名
	3位	高島 悠輔	本吉秀士郎	藤田 敦成
女子団体	1位	越智 愛心	松田 奈子	日下 愛
	2位	永原 こはね	高畠 朱里	前波 香凜
	3位	杉村 結那	向山 こひろ	中林 依愛
	3位	橋場 仁南	本吉 智子	松田 麗月
男子個人	2位	古迫 世名		
	3位	針原 慶伍		
女子個人	1位	永原 こはね		
	2位	日下 愛		
	3位	高畠 朱里	前波 香凜	

校内外の行事から

☆激励会(6/12)

全能登大会と県陸上競技大会の激励会を行いました。各部からは力強い決意表明が聞かれ、一戦必勝の思いが伝わってきました。結果は、4種目での団体優勝(弓道女子、卓球男女、バレーボール男子)と卓球女子個人の優勝と大変素晴らしい成績を収めてくれました。



☆東大セミナー(6/12・16)

1年生を対象にして「成功の反対は失敗」…本当にそうでしょうか?と題して、各クラスでお話をさせていただきました。講師の川本雄介さんの勉強への向き合い方についてのお話は、生徒たちの心に響いたものと思います。自己肯定感を高め、明日からの学習に役立ててくれることを期待したいと思います。



☆自衛隊講演会(6/20)

2年生の職場体験学習を前にして、講師に自衛隊の方々をお迎えして講話と実習(手旗信号・ロープワーク)の指導をしていただきました。講演会を通して自衛隊員の仕事についても理解を深めると共に、2年生全員で働くことの意味を考える貴重な機会となりました。7月末に実施する職場体験学習の事前学習としても有意義な時間となったものと思います。



充実した夏休みに向けて

44日間の夏休みが始まります。すべての生徒が事故やけががなく、元気に過ごしてくれることを願っています。学習については、課題を確認していただくとともに、「夏休み中における生活心得」を踏まえて、安全で、充実した夏休みにしてほしいと思います。保護者の皆様には、学期末に配付させていただきますので、目を通していただき、ご家庭でも話題にしていただけると幸いです。

8月12日(火)~15日(金)の期間は、学校閉庁日となります。学校への緊急な連絡については、22-1135まで連絡していただければ、担当者に転送されます。ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

編集後記

特別な課題が出される長期休業はあまり好きではなかった記憶があります。計画的に課題をこなすことが苦手で、課題に追われ、後半に集中して仕上げることもしばしばでした。生徒たちは、今から楽しみにしていることと思いますが、有意義で充実した夏休みにしてほしいと思います▼養老孟司さんの自叙伝の中に、若者へのひと言が記されています。修道院の挨拶では、「メント・モリ」というと「カルペ・ディエム」と返すとのこと。ラテン語のカルペ・ディエムは「その日の花を摘め」、転じて「今を生きよ」の意。一方、メント・モリは、「死を想え」つまり「避けることのできない死があるからこそ今の瞬間を大切に生きる」だそうです▼先人たちの言葉によらずとも、一日一日を精一杯の努力でつないでいくことは、とても大切なことだと実感しています。生徒の皆さん、「メント・モリ」と「カルペ・ディエム」を心に留めてこの夏、そして将来を乗り越えていきましょう!! (宮下)